

ほりうち



2025
OCTOBER
OESHIKI

令和7年
～ HORINOUCHI ～

63



やくよけ祖師 堀之内 妙法寺

〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内 3-48-8
Tel: 03-3313-6241 Fax: 03-3313-5007

 <http://www.yakuyoke.or.jp>

 【やくよけ祖師 堀之内妙法寺】  ID:YAKUYOKESOSHI_MYOUHOUJI



天明2年(1785)当山17世日研上人が
湯水の為^{せんさく}に穿掘された井戸が前身とされ
ていて、文政3年(1820)に手水舎^{ちようずや}として
建立されました。当時は祖師堂の東側に
位置していましたが、幕末の嘉永6年
(1853)に再建された後、平成5年に
祖師堂の西側に移動、平成21年に改修
し現在に至ります。

古来より水は俗世^{けが}の穢れを洗い流す
ものと考えられております。皆様も当山に
参詣した際には是非、「天明乃水」で日頃
疲れた身と心を清めて頂きたいと思います。

宗歌^{しゅうか}

日蓮聖人最晩年の弘安五年に詠まれた歌です。

「生涯を振り返ると、ほんとうに様々なことがあった。命を失わんとしたこともしばしばであった。しかし、この身延のお山は、釈尊が法華経を説かれた霊鷲山と同じ。木々を渡る風も、川の流れも皆法華経の教え。今こうして身延の山で弟子、信徒に囲まれ、法華経に生かされる日々を送っている私の心は、実に安穩で豊かである。身も心も晴れ渡つてすがすがしい。」との思いがこの歌に込められています。

この歌は弘田龍太郎氏が作曲。現在、日蓮宗の宗歌となっています。

宗歌

日蓮聖人御詠

立ち渡る

身のうき雲もはれぬ
たえぬ御^{みの}法^{のり}の鷲^{りう}の山風



此の度、教誌ほりのうち六十三号をお届けすることになりましたが、私が妙法寺に上がり巻頭の随想を書かせて頂いたのが、四十一号からでした。早いもので、十年以上の時が流れ随分と回を重ねて来たものだと感じました。懐かしい思いで当時の自分の文章を見ましたら、朝の勤行でお祖師さまの前に立ち、お顔を正視する事が出来る余裕が持てるようになり、お祖師さまの眼差しにより自分の日々の行動・精神状態を分析していたようで、厳しい視線を覚えた時には自分の反省点を見つけ、姿勢を正さねばと考えていたようです。今では御宝前にて長跪し礼拝することは儘ならず、正しい姿勢で恭敬の気持ちをあらわすことが出来なくなりました。人は二十歳を境に老化の道を歩むと聞いていますが、年齢を重ねた今その現象をととても早く感ずるようになっております。視力が衰え視界がぼやけるようになってきました。

そして、若い時のように何事も思い通りに出来ぬことが多くもなりました。恐らくお祖師さまの厳しい視線に合えぬ事から、自分に甘くしている点が増えている事でしょう。只、ご報恩・給仕の気持ちは老い衰えぬよう横着せぬよう、自ら言い聞かせております。

私が妙法寺に上がり、瞬く間に長い年月が過ぎた思いがしております、その当時は東日本大震災の影響が色濃く残り地震・津波そして福島第二原発の事故と、阪神大震災とはまた別の悲惨で凄まじい光景を目にいたしましたので、忘れたくともそれが出来ない方々が多くおいでだと思います。只この様な方々がおいでの中、この数年の間に各地で幾度となく、熊本・能登と大きな地震が起こり、雨が降れば大雨となり水害を齎し土砂災害が頻発するようになり、自然界が起こす力の恐ろしさを改めて感じます。未だ終息をした訳ではありませんが、新型コロナウイルスによる感染症にはどんなにか不安、そして恐ろしさを感じたことでしょう。

これらは、人類が求めた利便性、あるいは対処のあやまりにより、勢力を増すことになった点もあるようですが、あくまで自然界が齎すことだと言えます。そして、時をかけ修正をして行かねばならぬ事でしょう。

これに対し常々述べて来た事ですが、これだけ世界各地で甚大な自然災害が頻発し、被害にさらされており、CO₂が齎す温暖化による気候変動を正して行かねばならない時ですが、二十一世紀になった今も戦争・侵略・差別・飢餓など世界のどこかで、街・住まいを破壊され、虐げられ貴い人命が虫けらのように奪われています。前の大戦後、国際連合が発足し国際平和と安全の維持、経済・社会文化面の国際協力の達成などを目的とする（世界）機構だったはずです。戦勝国が常任理事国となつていますがその中で、侵略する可能性ある国が吾が国の隣にあり又、実際侵略をはじめた国があり劣勢になると、核の使用を示唆するような国（指導者）です。

又、米ソの冷戦時代には、核ミサイルを発射するボタンをおす危機がそれぞれの国で二度・三度とあったそうです。先の戦争敗戦当初連合国（米国）により、広島・長崎の報道を禁止されたそうです。それがなければ早くに都市が破壊され、幾多の市民が殺傷された悲惨な有り様や状況が、世界各国に知れ渡り核兵器開発の道も違ったものになったかも知れません。核兵器は戦争の抑止力と言いますが、核兵器は使用する可能性がある訳でいざ使ってしまったえば、地球・人類がどの様になるでしょう。トルーマンのような苦しい言い訳を言える状況かどうか、そして

それは一体誰の為になるのでしょうか。核兵器開発を進めようとする国があったり、防衛費を増やせと言う指導者もいます。その為に莫大なお金を費やすならば、それらを平和安全の為に飢餓を無くす食料確保、資源拡大の為にそして文化向上の為に使えばどんなに人々の為に、地球の為になるかと思えます。人々が求めるものは、安全に平和で穏やかに暮らせることだと思えます。

今、世に目を向ければ世界・社会の秩序は乱れ人々の心は荒れて、道徳や健全さが失われているさまが見られます。これに最近では、コロナ禍がありました。疫病があり、大きな自然災害が世界各地で頻発する様子を見ますと、日蓮聖人が憂いられた姿と重なります。時代は違いますが、やはり、世の中の状況世相をみますと私達は、この世に貴い生を頂き生かされていることを知り、その事に報恩・感謝の気持ちをもって生きる事が大切であります。今、私達一人一人が憂いる世の状況を正す一歩かと思えます。



日蓮聖人の手紙（四十一）

妙揚寺住職
立正大学名誉教授
東京立正短期大学名誉教授

北川 前肇

「かたばら一・しと（塩）いらだ・あぶら五そう（升）給ひ候ひ了んぬ。

ころもは、かん（寒）をふせぎ、又ねつをふせぐ。み（身）をかくし、みをかざる。（中略）
こんろん山には石なし。みのぶのたけ（嶽）には、しと（塩）なし。石なき
ところには、たま（玉）よりもいしすぐれたり。しとなきところには、しと
こめ（米）にもすぐれて候。國王のたからは左右の大臣なり。左右の大臣
をば、塩梅と申す。みそ・しとをなければ、よ（世）わたりがたし。左右の臣な
ければ国をさまらず。

あぶらと申すは、涅槃經に云く、風のなかにあぶらなし。あぶらのなかに
かぜなし。風をぢ（治）する第一のくすりなり。

かたがたのもの、とくり給ひて候。御心ざしのあらわれて候事、申すばかり
なし。せんずるところは、こなんでうどの（故南条殿）の法華經の御しんよう
のふかかりし事のあらわるゝか。王の心ざしをば臣のべ、をやの心ざしをば
子の申しのぶるとは、これなり。あわれことの（故殿）のうれしとをばすらん」

訳

「ご供養のひとつの着物一枚、塩一駄（馬の背に乘る分量）、油五升、ありがたく頂戴いたしました。衣服は寒さから身をまもり、また暑さからも身をまもります。また、体を包みかくし、さらに美しく飾るものです。（中略）

中国の伝説の崑崙山には宝玉はあつても、石ころがない。この身延山には、塩がありません。石ころのない所では、宝玉よりも石ころが貴重です。また、塩のない地では、塩は米よりも大切です。国は、国主を補佐する左右の大臣が重要なのです。この左右の大臣のことを、塩梅といいます。味噌と塩がなければ、生命を保つことは困難なようです。このように、左右の大臣がなければ、国主は安定したまつりごとが果たせないのです。

油も大切な品で、涅槃經第三十九卷（橋陳如品）には、風邪は油が切れたときにかかり、油があれば風邪にかかることはない。油は風邪を治すすぐれた薬、と説かれています。

このように、衣服・塩・油と、それぞれ貴重な品々をお届けくださいました。おこころざしの深さは、筆舌に尽くしがたいものです。御子息の次郎時光殿のおこころざしは、亡き父上の兵衛七郎殿の法華經への信仰の深さのたまものでしょうか。國王の使命を下臣が伝え、親の思いを子が述べ伝えるとは、このことでしょうか。ああ、きつと亡き父上は、どれほどの喜びでいられることでしょうか」

（建治二（一二七六）年閏三月二十四日・『南條殿御返事』・昭和定本一一七〇—一頁）

解説

駿河国富士郡上野郷（今日の静岡県富士宮市）の南条家の当主は、二十歳を迎えたばかりの若き南条次郎時光です。時光は、十二年以前の文永二（一二六五）年三月、父と死別しましたが、父兵衛七郎の法華經信仰を継承し、身延山へ隠棲されている日蓮聖人を外護の丹誠のこころざしを表明していることが知られます。それは、これらの貴重な品々を聖人のもとへ届けていることから十分にかがえます。

（真蹟二十一紙、静岡県大石寺蔵〈重要文化財〉）



法頂山 妙国寺

日蓮宗の寺院は、全国に約五千ヶ寺あります。その中でも、特に縁の深い寺院のつながりを「法縁」と呼んでいます。ここでは、堀之内妙法寺を中心とする「堀之内法縁」に属する寺院を紹介していきます。



住職 中嶋 教高
なかじま きょうこう

妙国寺は山号を法頂山と号し、新潟県上

です。

越市、城下町高田に位置します。故に、山号

より越後高田妙国寺といった愛称

で呼称されます。

六老僧伊予阿闍梨日頂上人の

弟子房州南無谷妙福寺開山松本

房日念上人を根本開基とするお寺



御堂内観 ▶
紅葉に包まれる妙国寺 ▼



源授院日諦上人が結城秀康（徳川家康次男・福井藩初祖）と共に越前福井北ノ庄に移り、慶長十八年（一六二三）福井妙国寺（通称関東妙国寺）を建立。更に福井妙国寺五世中正院日政上人が松平光長中将と共に越後高田に移り、寛永元年（一六二四）この越後高田妙国寺が建立されました。この結城・福井・高田の三つの妙国寺を通称『三妙国寺』と称します。

高田妙国寺開基は仏心院日珣上人、山光院日詮上人と共に『三光無師会』という天台教学を講じた事で知られる常光院日諦上人です。



法頂山 妙国寺

【所在地】

〒943-0892 新潟県上越市寺町3-8-33
電話：025-523-5525

【交通】

- 北陸新幹線「上越妙高駅」よりタクシー10分
- えちごトキめき鉄道「高田駅」より徒歩10分
- 上信越道「上越高田インター」より車で10分



▲山岡神霊位のほこら

した。森鷗外の小説『山椒大夫』のモデルともいわれております。豪雪地という事もあり、冬は真っ白な雪に包まれます。

本堂内には源義経ゆかりの胞姫尊天が奉安されています。源義経一行が平泉へ向かう途中越後米山付近にて、懐妊していた奥方が急に産気づき、同行の弁慶が杖つくと水が湧きい出で無事男子が産まれ、その胎盤が神格化されたのが胞姫尊天です。子授け安産・婦人病平癒・良縁の神様として親しま

れています。

寺内には上越市『地域の宝』に認定されている山岡神霊位やまおかしんれいが祀られています。平安時代の山岡太夫のお墓であり、手広く事業を行い、健康に活躍した強運さに霊力をやどしていと伝えられ、おこり病の疫病除け・事業繁栄・商売繁盛の神として信仰を集めました。森鷗外の小説『山椒大夫』のモデル

堀之内 質問箱 その28

「お守り」¹

妙法寺には色々なお守りがあります。質問箱「お守り」では、その中からいくつかお選びして、今回の「ほり乃うち・63号」①と次号②の2回にわたり掲載いたします。

Q お守りってなに？

お守りとは、日頃から持ち運んだり身に付けて生活をしたりすることで、その神様仏様の御利益と御加護をいただくための護符です。
そのため妙法寺のお守りは、毎日お勤めし、常経にて祈願しております。

Q いつ返せばいいの？

お守りとはその神社仏閣におられる神様仏様の御利益をその聖域の外でもいただけるように授与されたものですので、「願掛け」でお願い事が成就した時の「願解き(お礼参り)」のタイミングが理想です。

または、一年程度をめぐにお受けいただいた神社仏閣にお返しください。妙法寺には「御焚き上げ所」がございます。

Q どんな種類のお守りがあるの？

● やくよけお守り

「厄」は本厄などの大厄に限らず、ご自分の

Q どこで授与されるの？

境内の「お守り売り場」で午前九時～閉門一時間前までと、開門～閉門までの間に「祖師堂」内にてお守りを授与しております。



▲祖師堂内
境内お守り売り場▶



年齢でも掛かってきます。

古くからやくよけのお寺として親しま

れてきた妙法寺の祖師堂には「やくよけのおそろさま」日蓮大聖人像を奉安しており、皆様がこの「やくよけお守り」をお選びいただけます。

また、厄払いの際に御札代わりにお持ちいただくこともできます。



● 身体健全お守り

一年を健康に過
ごせるように祈念す
るお守りです。



● 当病平癒(病氣平癒)お守り

御病気を患われて
いる方にお持ちいた
だきたいお守りです。
病氣平癒祈願の際に
御札代わりにお持ち
いただくこともでき
ます。



● 交通安全お守り

運転をされない方にも身近なお守りで、車両
番号を書き入れるお札型のものから根付型・ス
テッカー等たく
さんのお守り
からお選びい
ただけます。



また、妙法寺
での車両祈願
の御札とあわ
せてお持ちい
ただくことも
できます。

● 千支お守り

身につけやすい十二支
の鈴のお守りです。



● 学業お守り

試験合格・学業成就など学びに関わるお守り
です。小学生のお子様
向けにランドセル型の
お守りもご用意します。



● 台所のお守り(札)

さんぽうこうじん
三宝荒神という火やかまどの守護神から台所
の火難除けの御利益をいただくお守りです。



● お手洗いのお守り(札)

うすさまみょうわう
烏枢沙摩明王は不浄を焼き尽くし心身や環境
を清める神様とされ、このお守りをお祀りした
お手洗いを、日頃より清潔に使用することで
御利益がいただけます。



つづきは
「ほり乃うち」
64号へ

お祖師様と私

このコーナーでは、当山とゆかりのある方々をご紹介します。

第四十一回

昭和五年創業
荒川屋米店

女将

なかの きぬよ
中野 絹代 さん



私がお祖師様とご縁を頂いたのは、昭和三十八年に荒川屋米店二代目中野 操の元に嫁いで来てからになります。

中野家のご両親は信心がとて深く御仏壇には日蓮聖人の御尊像をお祀りしており日々御給仕されておりました。

又、義母さんは妙法寺の『涌出会』に入信して様々な行事のお手伝いをしておられました。

昭和六十三年に義母が亡くなりその後を私が引き継ぎ『涌出会』に入信し、おみがき・節分の豆つめ・御会式のお花作り・千部会の際にはお食事の接待等、

様々なお手伝いをさせて頂きました。

そして、御会式の夜の万灯練供養の時には皆さんと一緒に太鼓をたたきながら供養をさせて頂いておられます。私事にはなりますが、妙法寺には両親・妹・主人の命日には必ずお墓参りをしています。

又、毎月の月初めに祖師堂・本堂・日朝堂・二十三夜堂・浄行堂に、日々の感謝の気持ちを込めてお参りさせて頂いております。

私にとってお祖師様は心の支えであります。悩み事やお願い事など、どんな時でもお祖師様に手を合わせて心の内でお話をさせて頂いた、今こうして元気で居られる事もお祖師様のおかげと感謝いたしております。

此の度、主人に次いで息子の晴生が妙法寺の評議員という名誉を賜りましたこと、尚且つ私にもこの様な機会を与えて下さりましたこと、お祖師様に結んでいただいたご縁だと存じます。

深く心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

社会情勢により、行事内容が変更または中止になる場合がございます。くわしくはホームページをあわせてご覧下さい。

◎当山の行事やご祈願などをご案内するコーナーです。

かわら版

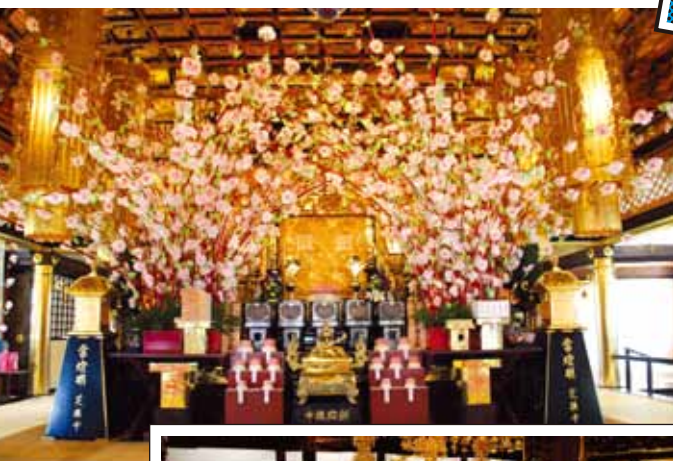
妙法寺

《お花講》ご参加のお願い

宗祖報恩お会式に備え、当山の祖師堂をお飾りするお花造りを致します。このお花講へご参加いただいた皆さまには、お開帳・昼食の用意がございます。ふるつてご参加下さい。

■十月九日(木)・・・九時

○参加費 無料



▲お花講の様子

第七百四十四遠忌

◎宗祖 報恩お会式

本年は日蓮大聖人第七百四十四遠忌に当たります。当山では、次の日程にて報恩お会式を奉行いたします。日頃よりご守護頂いている日蓮大聖人に報恩感謝の気持ちを捧げる何よりの機会です。ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、ご参詣下さいませ。ようご案内申し上げます。



お会式の様子▶
万灯練り供養(下)



■十月十三日(月) 宗祖報恩お会式

■十月十二日(日)

お題目道場…十一時・十三時(祖師堂)

自我偈読誦会…十時

(祖師堂)

お説教…十二時

(本堂)

自我偈読誦会…

十三時

(祖師堂)

天童稚児音楽大法要…

十八時

(祖師堂)

報恩読誦会…十八時

(荒天中止)

《自我偈読誦会》ご参加のお勧め

○参加費 五千円也

(お札・お経頂戴・昼食含む)

お自我偈は、法華経の中心となるお経です。お会式の法要に参加し、お自我偈を読誦して日蓮大聖人の御心にふれ、報恩感謝の誠を捧げましょう。仮名つきのお経本をご用意しております。初めての方も、是非ご参加下さい。

《日蓮大聖人報恩感謝の塔婆》

○報恩感謝塔婆 一本 三千円也

(申込〆切 十月十日迄)

《お稚児さん》募集のご案内

天童稚児音楽大法要へ親子で参加して「お祖師さま」とご縁を結び、お子様の身体健全・発育増進をお祈りしましょう。

■参加費無料(定員30名)

※対象者は幼児から小学生まで、お札・お菓子がいただけます。詳細は寺務所までお問い合わせ下さい。



▲天童稚児音楽大法要のお稚児さん

◎二十三日尊大祭

▼二十三日尊大祭の様子



二十三日の夜、月待ちをすれば願いが叶うとされた「二十三日信仰」。財運・縁結びを二十三日様様にお願いする大祭です。

■(日時) 十月二十三日(木)…十三時

■(場所) 祖師堂西内陣

《特別祈願》

(商売繁昌・良縁成就・他)

○祈願料 五千円也

(お札・お守り・絵馬授与)

南無妙法蓮華經 備南無除厄高祖日蓮大菩薩大慈大悲御報恩謝徳矣

◎七五三詣

「やくよけのお祖師さま」の前で、お子様・お孫様の健やかな成長をご祈念する「七五三のお祝い」の御祈願をお受けしております。



賑わう千日紅の様子▼



◎千日紅繋和会

妙法寺では境内を開放し、千日紅繋和会主催のイベントが行われております。

千日紅を通して、ふれあうことの大切さや、おもてなしの心を育み、子どもから大人までお楽しみいただいております。

○祈願料 五千円也

(お守り・お札・千歳飴・他)

◎お正月壹番開帳

妙法寺独自のお札です。新年最初のお札として元旦午前0時に除厄安全・家内安全等をご祈願して授与いたします。

○祈願料 五千円也



◎常経施主

一年を通して、毎朝除厄安全・家内安全等をご祈願するものです。お札を授与いたします。

○祈願料 壹萬円也



◎節分会

年の節目である立春の前日にお経を頂戴し豆まきを行い、厄を除き、幸多き一年を願う行事です。

〔日時〕二月三日(火)

法要……十四時半
豆まき……十五時頃

〔場所〕祖師堂

○年男女参加費 参萬円也

(お札・節分枰・節分豆・記念品沢山)



く自然豊かな環境に恵まれた東京立正保育園く

子ども達の笑顔あふれる未来へ

東京立正保育園は、「生命尊重、慈悲、平和」を保育理念に掲げています。

これは、学校法人堀之内学園の基本理念である「生命の尊重、慈悲の心、平和への教育」に基づくものです。東京立正保育園では、子ども達一人ひとり

の命や存在を尊重し、温かい思いやりの心を育みながら、平和を大切にする社会性を育てる保育を実践しています。

東京立正保育園は、堀之内学園東京立正中学・高等学校、東京立正短期大学、堀之内妙法寺との連携やつながりも深く、また近隣の小中学生、高校生、短大生、お年寄りなど地域の方々との交流を通じて、年間を通して様々な活動を行っています。





子ども達は人と出会い触れ合い、豊かな経験を重ね、活動を楽しむ中で、自然と思いやりの心が育まれています。

さらに、東京立正保育園は、自然に恵まれた環境にあり、子ども達は季節ごとの散歩や自然観察を楽しみながら、のびのびと過ごしています。四季折々の自然物に触れ、制作を行ったり、昆虫な

ど生き物との出会いでは、自分達でお世話をしたりしながら命の大切さを一人ひとりが感じています。

また、東京立正保育園では、栽培・食育活動やリズム活動、太鼓活動などに加え、令和7年度からは新たに習字活動も取り入れ、子ども達の感性や表現力を育む取り組みを進めています。

自然の恵みと堀之内学園、地域との連携に支えられた温かい環境の中で、子ども達が多くの経験を通して、笑顔あふれる未来へと歩んでいくことを心より願っています。

東京立正保育園 主任 市川 由紀



資格取得・就職・四年制大学編入学なら

Rittan!

OPEN CAMPUS

予約制

各日ミニ講座つきオープンキャンパスだから得する情報を手に入れよう!

2025 9/13(土)・10/4(土)・10/26(日)
11/22(土)・12/13(土)

2026 1/24(土)・2/7(土)・3/20(金)

【午前の部】
10:30~12:00
【午後の部】
14:00~15:30

現代コミュニケーション学科(共学)

現代コミュニケーション専攻 幼児教育専攻

ビジネスコース/心理コース/観光コース 幼稚園教諭二種免許/保育士資格

堀之内学園

東京立正短期大学

Tokyo Rissho Junior College

〒166-0013 杉並区堀之内 2-41-15
TEL 03-3313-5101 FAX 03-5377-7641
URL <http://www.tokyorissho.ac.jp/>



TOKYORISSHO

全員レギュラー!

まずは、学校説明会・ホームページへ。

2026年度入学対象 学校説明会日程

中 学 校		高 等 学 校	
令和7年	9月 6日(土) — 14:00	令和7年	9月13日(土) — 14:30
	9月27日(土) — 13:00★		9月28日(日) — 10:00★
	10月25日(土) — 10:00		10月11日(土) — 14:30
	11月 8日(土) — 10:00		10月25日(土) — 14:30
	11月26日(水) — 18:00		11月 8日(土) — 14:30●
	12月13日(土) — 14:30		11月22日(土) — 14:30
令和8年	1月10日(土) — 14:30		11月29日(土) — 14:00
			12月 6日(土) — 14:00

※●は見学会。★は紫苑祭(学園祭)を予定しています。

いずれも、会場は本校です。上記日程は変更になる場合がありますので、必ず最新の日程をホームページで事前確認の上、お越し下さい。



学校法人 堀之内学園

東京立正 中学校 高等学校

〒166-0013 東京都杉並区堀之内 2-41-15
TEL 03-3312-1111 FAX 03-3312-1620
URL <http://www.tokyorissho.ed.jp/>



仏壇・仏具・位牌
みす平は創業300有余年の神・仏具の専門店
 オーダーメイドでの仏壇製作から、古くなった仏壇・仏像・位牌などの修理、修復も承ります。

良品 安値!

みす平は10年後、20年後の信用を大切にします。

神・仏具のみす平
 株式会社みす平飛天堂
 ☎ 042-334-9981 FAX 042-334-9982
 〒183-0045 東京都府中市美好町1丁目30番地の13
<http://www.misuhei.co.jp>

墓石・記念碑門塀
 諸石材工事
 有 限 会 社
 マサ

中島正石材

〒一六六・〇〇一三 東京都杉並区堀ノ内二二二
 TEL 〇三(三三二六) 八八四六(代)
 FAX 〇三(三三二六) 八八三二

ご 葬 儀 を ご 想 儀 へ

ムラカミの安心と信頼が
 皆様の想いを
 サポートいたします。

ご家族葬から
 社葬・団体葬までご対応。
 1級葬祭ディレクターが
 責任を持って担当いたします。

365日24時間 自社所有の
 寝台車による速やかなお迎え。
 霊安室も完備しております。

AAA 葬祭業安心度調査
 AAA評価

JECIA格付
 ★★★★★認定

村上葬祭
 株式会社ムラカミ

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-28-2
<http://www.murakami-sousai.co.jp>

ご葬儀・ご法要をはじめ、ご不明な点について、
 無料でご相談にお応えいたします。

24時間・365日ご対応 ☎ 0120-711-556

清水屋

〒166-0013
 杉並区堀ノ内 3-48-3 ☎ 03-3311-0725

【営業時間】和菓子 ◆ 10:00~17:00
 手打ち蕎麦 ◆ 11:00~14:30
 ※蕎麦がなくなり次第終了

【定休日】◆ 火・水曜
 ※三のつく日は、和菓子・お蕎麦
 共に営業致します。(振替休日有)

編集後記

昨年の夏も猛暑でしたが、今年はそれ以上に暑く感じられます。水分補給を忘れずに熱中症にはくれぐれもお気を付けください。

今年も早いもので春のお彼岸、そしてお盆と過ぎてしまいました。今更ながら歳を重ねると一年が本当に短く感じてしまいます。子供の頃は一年という月日がとても長く感じていたのに、二十歳過ぎくらいから徐々に短く感じて、三十歳頃から六十歳まではあっという間に過ぎてしまいました。なぜだろうと調べたところ、これは「ジャーネーの法則」というものがあるらしいです。五十歳の大人にとっての十年間は、五歳の子供にとっての一年間にあたり、五歳の子供にとっての一日は、五十歳の大人にとっての十日にあたることになるらしいです。子供の頃は全ての体験が初めてで新鮮であり、大人になるに従って経験を重ねた為に、

毎日の生活に慣れてしまい一年が短く感じる、という考えもあるようです。新しい事を始めると時間が濃く感じられるそうです。猛暑も和らぐ季節になったら、何か新しい事に挑戦し刺激を受け続けることは必要なかもしれませんね。

教 記

教誌編集委員

委員長	委員	雄教	豊教	深教	侃教	大教	慧教	隆教	義教	善教	世光
小嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮	田嶋山宇都宮

はりの33

第63号・令和7年 9月発行